

今回は「ポップコーンアート」を並べてみた。



撮影していて気付いたことは、さまざまな形のポップコーンも、基本的には「本体+突起物」の組み合わせということだ。その突起物が、偶然様々な造形を創り出しているのだ。突起物の内側には種皮が残っている。それが時々歯間に挟まって、不快な思いをすることもある。「種皮なしポップコーン」という商品ではできないものだろうか？